

第66回滋賀県高等学校駅伝競走大会



▲ゼンケン16番が1区走者の川村君

秋空の下駆け抜け

女子9位 男子8位

1区(1-1・5区)が出場し、

6・3区)尾崎七海さん(1-2・4区)伊藤吉乃さん(1-1・5区)が出場し、

11月1日、東近江市能登川スポーツセンターを中心に第66回滋賀県高等学校駅伝競走大会が開催された。

キマグレ

速報新聞
発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号

女子は16組中9位、男子は24組中8位の結果を残した。

女子1区走者の北川さんは「走っているときに考えていたのは、ベストを尽くして1秒でも速くタスキをつなげることだった」と試合中の心境を話した。

2区走者の橋本さんは「1区の方が自分のところまでまでつないでくれたことをしっかり受け止めて、また3区の分もタイムを稼ごうと思いつつ走っていた」と振り返った。



▶1区を7位で走り抜けた北川さん

男子5区走者の西村君は「試合前に怪我をして予定されていた区間が変更されてしまったが、周りに迷惑をかけた自分への決められた役目を果たそうと思った」と試合前の心境を話した。

男子3区走者の奥村君は「自分の実力の低さを痛感した」と悔しさをにじませたが「ごく限られた視野の中で聞かれたあの声援がなかったらもっとタイムは遅かっただろう」と語気を強めた。



▲5区走者の西村君(左)からタスキを受け取る吉原君